

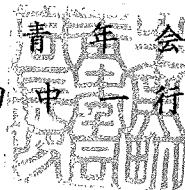
至急

回覧

平成22年9月吉日

町内各位

生実町青年会
会長 田中一行



奉納演芸大会開催のご案内

初秋の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
また日頃より、青年会の活動にご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、本年の生実町青年会恒例《奉納演芸大会》は、深沢七郎の名作『楯山節考』を上演致します。多くの方々のご協力を頂き、青年会の総力を挙げて練習に励んでおります。今年、舞台背景は生浜中学校美術部の皆様に描いていただきました。なにとぞお誘い合わせの上ご来場下さいます、秋祭りの一夜をお楽しみ下さいますようご案内申し上げます。

記

日時 平成22年10月10日(日) 午後6時00分開演 (雨天順延)

場所 生実神社境内

演目 演劇・舞踊・民謡・カラオケ・その他

舞踊等の出演者受付について

◎例年の通り町内皆様より出演希望を受け付けます

※生実町在住の方で1人5分以内に終わるもの、なお出演は時間の都合上1人1回に限らせていただきます。

《舞踊・民謡・カラオケ・その他》

○受付数 15名(組)程度

○締切り 9月19日(日) 但し受付数を超えた場合は抽選になります。

○連絡先 宇都宮良弘☎(264)8877 田中一行携帯090-3334-8122

演劇 『楯山節考』 二幕四場

原作：深沢七郎 脚色：増田千代之進

演出：和田力雄 演出助手 長谷川功 渡辺信幸

◎キャスト

おりん	石川 奈保子	隣家の老人	又やん	今屋 育英
おりんの侍	辰 平 秋元 俊一	又やんの侍	東 造	稲留 努
辰平の後妻	玉やん 木浪 賢一	玉やんの兄	飛 脚	中島 賢治
辰平の侍	けさ吉 岸 健一郎		とめ助	米城 優希
けさ吉の妻	松やん 稲留 彩香		は ん	稲留 梨香

◎スタッフ

舞台装置	岸 晴 彦	大道具	伊 藤 丈 夫	進 行	丸 嶋 義 雄
〃	東 郷 昭 司	〃	海 辺 貞 幸	照 明	山 本 広
〃	秋 元 幸 男	〃	石 川 秀 樹	音響効果	宇 都 宮 良 弘
〃	加 藤 孝 次	〃	東 郷 郷 優	メイク	和 田 力 雄
〃	齊 藤 竹 夫	〃	和 田 裕 二	〃	渡 辺 信 幸
〃	丸 嶋 利 博	〃	飯 屋 蘭 清	受 付	戸 田 洋
〃	吉 野 和 夫	〃	宍 倉 剛 秀	〃	山 田 等
〃	鏑 木 将 行	〃	福 安 富 将	〃	鏑 木 毅
〃	池 田 孝 弘	〃	安 富 将 登	舞台背景	生 浜 中 学 校
〃	松 本 弘 太	〃	飯 屋 蘭 隆	〃	美 術 部
〃	川 畑 春 樹	〃	小 石 川 亘	小道具	高 津 装 飾 美 術
〃	時 田 幹 夫	〃	沖 田 智 仁	かつら	山 田 かつら
〃	錦 織 孝	〃		照明・音響	(株)アクター

あらすじ

お供らくのようであらくない 肩の重さに 荷のつらさ (楯山節考より)

雪の楯山へ欣然と死に赴く老母・おりんを孝行息子辰平は、胸の裂ける思いで背板に
乗せて捨ててに行く。残酷であっても、それは貧しい村の掟なのだ、、、その掟があっても
楯山へ行くのは嫌だと泣き叫ぶ老父・又やんを掟だからと縄でくくり捨ててに行く侍の東造
因習に閉ざされた棄老伝説。この因習の中で親・子・孫それぞれの『心』を演じます。